



2026年2月13日

各 位

会社名 セーフィー株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 佐渡島 隆平
(コード: 4375 グロース市場)
問合せ先 経営企画部長 兼 VP of Finance 佐竹 祥治
(TEL. 03-6311-4570)

2025年12月期の連結業績と2025年12月期連結業績予想及び 前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2025年2月14日に公表した2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の業績予想及び前期（2024年12月期）実績と本日公表の実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2025年12月期の連結業績と2025年12月期連結業績予想及び前期実績との差異

	売上高	営業利益	調整後 営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2025年12月期業績 (A)	百万円 19,029	百万円 △81	百万円 403	百万円 △119	百万円 437	円 錢 7.88
2025年12月期 発表予想 (B)	18,400	—	50～300	—	—	—
増減額 (A-B)	629	—	103～353	—	—	—
増減率 (%)	+3.4%	—	+34.4%～ +706.4%	—	—	—
2024年12月期実績 (C)	15,049	△580	△535	△623	△1,552	△28.07
増減額 (A-C)	3,980	499	938	504	1,990	35.95
増減率 (%)	+26.4%	—	—	—	—	—

2. 差異の理由

当社は当連結会計年度において、エンタープライズ顧客への課金カメラ導入によるスポット収益、及び課金カメラ台数増に伴う月額課金の積み上げ、AIソリューションの導入拡大によるリカーリング収益が牽引し、売上高が大幅に伸長いたしました。損益面におきましても、効率的な投資とコストコントロールの徹底により調整後営業利益は増益いたしました。また、当事業年度においてはNEDO関連委託費収入による特別利益の計上と繰延税金資産の回収可能性が高まり資産性を認められたことから、当期純利益は前期実績対比で大幅な増益となりました。これらにより、当事業年度の連結業績予想値と実績値との間に差異が生じております。

以 上